

令和2年度9月補正予算の概要

9月定例会では、9月10日の開会日に提出された、新型コロナウイルス感染症対策、令和2年7月豪雨災害復旧・復興対策および安全・安心、地域防災力の強化等に取り組むための補正予算案、9月17日に追加提出された、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備え、医療提供体制の強化と感染防止対策の徹底を図るための補正予算案、10月14日の開会日に追加提出された、国の新型コロナウイルス感染症対策予備費を活用し、本県における医療提供体制の強化、生活困窮者の支援に取り組むための補正予算案が審議、可決されました。

- ◆9月10日提出補正予算案:令和2年度福岡県一般会計補正予算(第4号).....636億9,200万円
- ◆9月17日提出補正予算案:令和2年度福岡県一般会計補正予算(第5号).....42億2,700万円
- ◆10月14日提出補正予算案:令和2年度福岡県一般会計補正予算(第6号).....644億1,200万円

以下、可決された一般会計補正予算のうち、主なものをご紹介します。

9月10日提出補正予算案【令和2年度福岡県一般会計補正予算(第4号)】の概要

新型コロナウイルス感染症対策：376億700万円

- 医療提供体制の強化
 - 医療提供体制を強化.....42億7,357万4千円(4月補正：18億3,444万8千円、6月補正：7億7,468万2千円)
 - ・県保健所(3か所)に抗原定量検査機器を導入し、検査能力を拡大〔検査件数：300件/日→1,800件/日〕【新規】
- 感染防止対策の徹底
 - 飲食店等における対策を支援.....28億7,554万7千円【新規】
 - ・業種別ガイドラインを遵守し感染防止対策を徹底する飲食店に対し、マスク、消毒液購入等の感染防止対策費用を助成
 - 福祉施設における対策を強化.....50億961万3千円(4月補正：2,883万3千円、6月補正：66億9,283万1千円)
 - ・介護サービス事業所、児童養護施設等が実施するマスク、消毒液の購入、多機能型簡易居室の整備等を引き続き支援
- 情報発信の充実
 - 情報発信を充実.....9,811万円(4月補正：3,948万5千円、6月補正：7,959万6千円)
 - ・テレビCM、新聞広告等を活用し「新しい生活様式」の徹底や県の支援策に関する広報を実施
- 雇用対策の強化
 - 人材不足分野への転職支援を強化.....1億7,548万2千円(4月補正：1,286万8千円)
 - ・建設、福祉、農業等の人材不足分野の求人開拓や企業の採用力向上を支援するため、年代・対象別就職支援センターに求人開拓専門員を配置【新規】
- 生活困窮者の支援
 - 失業等により収入が減少した世帯を支援.....188億5,837万8千円(4月補正：14億5,483万9千円、6月補正：170億5,251万5千円)
 - ・一時的な資金が必要な方に対する生活福祉資金特例貸付の原資を大幅に積み増し
- 中小企業のDX(デジタルトランスフォーメーション)、生産性向上等を加速
 - 「新しい生活様式」を踏まえた販路拡大等を支援.....9億6,559万2千円(4月補正：2億172万3千円、6月補正：3億7,106万円)
 - ・工業技術センターに殺菌装置や飛沫拡散防止の製品開発に対応する試作・評価機器を導入【新規】
- 農林水産業の振興
 - 生産基盤の維持を支援.....14億1,350万9千円(4月補正：7,619万2千円)
 - ・無人除草ロボット、ロボットトラクターなどのスマート農業機械・設備の導入を支援【新規】
- 公共交通、文化芸術の支援
 - 地域の公共交通を確保・維持.....6億9,585万円【新規】
 - ・外出自粛等により乗客が減少している地域鉄道、乗合バス事業者の事業継続を支援するため、支援金を給付

令和2年7月豪雨災害復旧・復興対策：222億4,400万円

- 商工業者の事業再開・継続支援
 - 事業継続を支援.....43億1,910万5千円
 - ・中小企業等が行う工場、店舗などの施設や生産機械などの設備の復旧を支援
 - ・小規模事業者が取り組む新サービスの提供、商品開発等による販路開拓、商店街のアーケード、街路灯等の復旧を支援
- 農林漁業者の事業再開・継続支援
 - 事業継続を支援.....13億2,668万円
 - ・農業生産施設の復旧、機械取得・修繕、園芸農家が行う野菜・花きの種苗、土壌改良資材の購入等を支援
- 公共土木施設の復旧等
 - 被災した道路や河川などの復旧を加速化.....81億8,645万2千円〔当初予算活用：42億8,775万4千円〕
 - ・道路や河川、砂防施設、農地、農業用施設、林道、農林業総合試験場などの県有施設などを復旧
 - 災害復旧の効果を高め、災害の再発を防止.....67億3,134万8千円〔当初予算活用：5億5,200万円〕
 - ・河川の流下能力向上を図る河道掘削、改良工事を計画する河川、砂防施設の調査等、浸水被害を軽減するため堤防高上工事を実施



砂防ダム



河川の護岸工事

安全・安心、地域防災力の強化等：38億4,100万円

- 安全・安心、地域防災力の強化
 - 道路の安全を確保.....30億8,393万2千円
 - ・歩道や交差点の改良工事、橋りょうの老朽化対策工事を実施
 - 洪水・土砂災害防止、港湾の老朽化対策等を推進.....4億5,894万円
 - ・河川の護岸を整備、砂防施設を設置・港湾施設の老朽化対策工事を実施、臨港道路を整備

9月17日提出補正予算案【令和2年度福岡県一般会計補正予算(第5号)】の概要

医療提供体制の強化と感染防止対策の徹底：42億2,700万円

- 医療提供体制の強化
 - 検査体制を強化.....11億9,949万円(4月補正：6億5,423万6千円)
 - ・かかりつけ医等の身近な医療機関における抗原簡易キット検査及びPCR検査に係る保険適用後の自己負担分を県が全額負担【新規】
 - 高齢者等のインフルエンザワクチンの予防接種を無償化.....18億8,406万3千円【新規】
 - ・高齢者等のインフルエンザによる重症化と、これに伴う医療提供体制のひっ迫を防ぐため、インフルエンザワクチンの定期予防接種に係る市町村助成後の自己負担分を県が全額負担
- 感染防止対策の徹底
 - 接待を伴う飲食店等における対策を支援.....11億4,362万3千円【新規】
 - ・業種別ガイドラインに従って感染防止対策を講じた接待を伴う飲食店等に対し、ウイルス対応空気清浄機、サーモグラフィーカメラ等の備品購入費用を助成

10月14日提出補正予算案【令和2年度福岡県一般会計補正予算(第6号)】の概要

新型コロナウイルス感染症対策：644億1,200万円

- 医療提供体制の強化
 - 医療提供体制を強化.....514億1,032万4千円(4月補正：19億889万9千円、6月補正：98億2,290万円)
 - ・感染症患者専用の病棟を有する医療機関を重点医療機関に指定し、入院病床を確保(300床程度)
 - ・重点医療機関、入院協力医療機関に対する病床確保料の単価を引き上げ
 - ・感染の疑いのある患者を受け入れる医療機関を指定し、入院病床を確保(200床程度)【新規】
 - ・重点医療機関等が実施するPCR検査機器の整備を支援【新規】
- 生活困窮者の支援
 - 失業等により収入が減少した世帯を支援.....130億215万8千円
 - (4月補正：14億5,483万9千円、6月補正：170億5,251万5千円、9月補正(当初提案)：188億5,837万8千円)
 - ・一時的に資金が必要な方に対する生活福祉資金特例貸付の原資を大幅に積み増し